※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | ２１８ |
|---|---|

# 令和５年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 言語文化 | 単位数 | ２単位 | 年次 | １年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 高等学校「精選言語文化」 | | | | | | |
| 副教材等 | ・入試対策ベストコレクション古文単語 325（尚文出版株式会社）<br>・読解をたいせつにする体系古典文法九訂版（数研出版株式会社）<br>・読解をたいせつにする体系古典文法準拠ノート（数研出版株式会社） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古文や漢文は語学です。古語辞典を引くことや、古文や漢文の文法に慣れましょう。
・授業のノートや古典文法ワークノートも評価対象になります。工夫したノート作りを心がけましょう。

## ２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
１．生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
２．論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
３．言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ事故を向上させ、我が国の言語の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 | 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 | 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1 | 古典を現代の言葉で書き換える。<br>［教材］絵仏師良秀 | a：歴史的仮名遣いや古今異義語について、文語のきまりを理解する。<br>古語の語句に触れ、語彙を豊かにする。<br>b[読]：古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。<br>c：積極的に説話を読み味わい、話のおもしろさを伝え合おうとしている。 | 定期考査<br>指名音読 | 発表・報告<br>リフレクションシート | 授業態度<br>学習課題の提出 |
| | 古典を現代の言葉で書き換える。<br>［教材］芥川 | a：用言の活用について、文語のきまりを理解する。<br>古語の語句に触れ、語彙を豊かにする。<br>b[書]：感動の中心が歌にあることを理解し、内容や展開を的確に捉える。<br>「芥川」では絵画資料と読み比べ、解釈を深める。<br>c：学習課題に沿って異なるテクストと読み比べ、わかったことを積極的に表現しようとしている。 | 定期考査<br>指名音読 | 発表・報告<br>リフレクションシート | 授業態度<br>学習課題の提出 |
| 2 | 作品の主題について考えを深め、説明する。<br>［教材］I was born | a：常用漢字を文や文章の中で活用する。<br>・語句の量を増やし語彙を豊かにする。<br>b[読]：現代詩の鑑賞の仕方を理解し、作品にこめられた作者の批判精神を読み取る。<br>c：作者の批判精神を自身に引き付けて受け止め、考えたことをまとめようとしている。 | 定期考査<br>指名音読 | 発表・報告<br>リフレクションシート | 授業態度<br>学習課題の提出 |
| | 登場人物の心情の変化を捉え、物語の解釈を深める。<br>［教材］羅生門 | a：常用漢字を文や文章の中で活用する。<br>・語句の量を増やし語彙を豊かにする。<br>b[読]：下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取る。<br>c：老婆の語る論理を老婆の叙述をもとに読み解き、学習課題に沿って下人がどのように判断したか理解しようとしている。 | 定期考査<br>指名音読 | 説明文の提出<br>リフレクションシート | 授業態度<br>学習課題の提出 |
| | 故事成語の由来と意味について理解する。<br>［教材］推敲 | a：故事成語の由来を調べ、古典の言葉と現代の言葉のつながりについて理解する。<br>b[書]：課題に応じて故事成語の由来を調査してまとめる。<br>c：故事成語の由来と意味を積極的に調べ、調べた内容を工夫してまとめようとしている。 | 定期考査<br>指名音読 | 発表・報告<br>リフレクションシート | 授業態度<br>学習課題の提出 |
| | 古典を現代の言葉で書き換える。<br>［教材］竹取物語 | a：用言の活用について、文語のきまりを理解する。<br>古語の語句に触れ、語彙を豊かにする。<br>b[読]：作り物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。<br>c：進んで文章の展開や表現の特色を理解し，学習課題に沿って，作り物語に表れた多様な思いを的確に捉えようとしている。 | 定期考査<br>指名音読 | 説明文の提出<br>リフレクションシート | 授業態度<br>学習課題の提出 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 3 | 古典を現代の言葉で書き換える。<br>［教材］平家物語 | a：言葉には，文化の継承，発展，創造を支える働きがあることを理解している。<br>b：[読]作品の内容や解釈を踏まえ，自分のものの見方，感じ方，考え方を深め，我が国の言語文化について自分の考えを持っている。<br>c：進んで『平家物語』を素材とした芸能などを調べ，学習課題に沿って，受け継がれてきた言語文化について自分の考えを持とうとしている。なるテクストと読み比べ、わかったことを積極的に表現しようとしている。 | 定期考査<br>指名音読 | 発表・報告<br>リフレクションシート | 授業態度<br>学習課題の提出 |

1.　４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０）時間

・書くこと　…　（　　１０）時間

・読むこと[古典]　…　（　　１５）時間

・読むこと[近代以降の文章]　…　（　　４５）時間